NO.6
ここは農産物・海産物の宝庫、四季折々のものが楽しめます。
道の駅 なかつ
道の駅なかつ レストラン名物 から揚げ定食
大分県中津市大字加来814番地 TEL.0979-64-8830
http://michinoeki-nakatsu.com/

NAKATSU Five Stars Story
中津の産業を盛り上げる！
なかつ6次産業プロジェクト
なかつ6次産業創生推進協議会 中津市豊田町14番地3 TEL.0979-62-9046

忘れられない旅になる
ーメイプル耶馬サイクリングロードー
中津の旅は、元気に効く旅。
OITA NAKATSU

NO.7
心のふるさと宇佐参り
全国八幡社の総本宮
宇佐神宮
本殿(国宝)
〒872-0102 宇佐市南宇佐2859
TEL(0978)37-0001 FAX(0978)37-2748
http://www.usajinguu.com

NO.8
ひがた美人
日本初！干潟で作られた牡蠣
OITA NAKATSU
JFおおいた 大分県漁業協同組合中津支店
大分県中津市字小祝525番地10
TEL:0979-22-2103（平日のみ 9:00〜12:00 13:00〜17:00）
冬季は直営カキ小屋営業中！最新情報はこちら⇒

NO.9
特別展「宇佐神宮」ー八幡さまのふるさと至極の逸品を紹介ー
令和4年10月14日(金)〜令和4年11月27日(日)
プロジェクション・マッピングで最先端のICT体験！
バーチャルミュージアム 旅するれきはく
大分県立歴史博物館の展示を鑑賞できるWebコンテンツです！右のQRコードからアクセス⇒
宇佐風土記の丘
大分県立歴史博物館
OITA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY
料　金:一般310円 高・大学生160円(特別展は別料金)
開館時間:午前9時〜午後5時(入館は午後4時30分まで)
休 館 日:毎週月曜日(祝日の場合は翌平日)
大分県宇佐市大字高森字京塚 TEL.0978-37-2100

NO.10
宇佐 Bicycle rental
もっと自由を楽しもう

【貸出場所】		
□宇佐駅前 喫茶蓮華	10:00〜16:00	電動アシスト付 8台
□宇佐市観光協会窓口	8:30〜16:00	電動アシスト付 5台
□道の駅いんない	8:30〜17:00	電動アシスト付 3台
□宇佐市観光協会安心院部会	8:30〜17:00	電動アシスト付 3台

【利用料金】終日300円
※借りた場所以外で返却する場合はプラス 500円
※乗捨て場所は宇佐駅と宇佐市観光協会の2カ所に限る
【お問い合わせ】一般社団法人宇佐市観光協会 TEL／0978-37-0202

■道の駅なかつ❻
城下町の町屋をイメージした趣ある建物で、農産物直売や地元山海の旬の味覚や老舗和菓子、工芸品などが揃い、お土産を買うのに最適です。レストランでは地元の新鮮な食材を使った料理も提供しています。中津観光の情報発信拠点としてもご利用ください。【中津市】

■中津城(奥平家歴史資料館)❶
黒田官兵衛孝高(後の如水)によって築かれた石垣は、未加工の自然石を積み上げる当時の最高技術である穴太積み(あのうづみ)で造られています。現在の天守閣は中津藩最後の藩主・奥平家の資料館となっています。【中津市】

■中津市歴史博物館❷
黒田官兵衛が築いた九州最古の近世城郭の石垣が鑑賞できるよう、石垣側を総ガラス張りにした博物館です。館内には常設展示室と様々な企画を行う企画展示室のほか、石垣シアターやミュージアムショップ、カフェなど、無料で楽しめるブースもあります。【中津市】

■福澤諭吉旧居・福澤記念館❸
国指定史跡福澤諭吉旧居には、自ら改造し勉学に励んだ土蔵が当時のまま残されており、時代をリードしてきた諭吉の人生の原点を垣間見ることができます。隣接する記念館には福澤諭吉の書・手紙・写真などのほか父百助の書や関係する人々の資料が展示されています。【中津市】

■道の駅耶馬トピア❹
本耶馬渓はそばの産地として知られ、道の駅耶馬トピアではそば打ち体験(有料)ができるほか、そば処やそば加工品が豊富に揃うお土産処もあります。【中津市】

NO.19
登録商標 耶馬渓茶
耶馬渓の霧深き台地から まごころこめて味と香りの贈りもの…
耶馬の朝霧発売元
(有)耶馬渓製茶
中津市耶馬渓町大字山移3648-2
TEL0979-27-4881

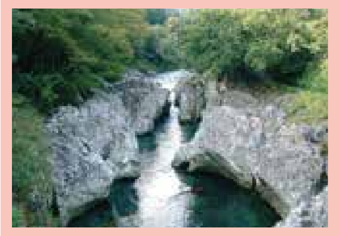
NO.18
茶処 仙景望
天然かけ流し温泉と種から育てた自家栽培の十割そば
TEL.0979-55-2052
中津市耶馬渓町深耶馬3155-3
http://www.sinyaba.jp/

■なかつ燦燦市場
中津市の地域ブランド「なかつファイブスターストーリー」をはじめ、中津市の「おいしい　たのしい　うれしい」をお届けするインターネット販売サイト。中津市は修験者の山として名高い英彦山を源に周防灘に注ぐ山国川が縦貫しており、山、川、里、海のすべての産物に恵まれています。豊かな自然が育んだ、こだわりの品々をぜひご自宅でお楽しみください。【中津市】

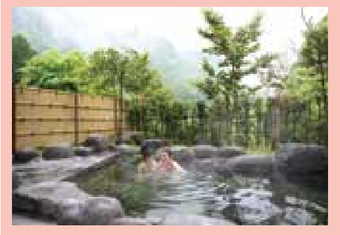
■一目八景(深耶馬溪)❺
山国川の支流、山移川に沿った景勝地は、一度に八つの景色が眺望できることから「一目八景(ひとめはっけい)」の名がついています。紅葉の季節には渓流や岩肌が赤や黄色で彩られ、多くの人で賑わいます。【中津市】

■耶馬渓橋(オランダ橋)❼
八連アーチ石造橋としては、日本唯一のもの。山国川に架設され、その橋長は116m。その長さは日本一を誇り、大分県の有形文化財に指定されています。長崎に多い石橋のためオランダ橋と称されています。青の洞門の近くにあり、名勝耶馬渓の景とあいまって独特の美しさを持っています。【中津市】

■青の洞門❻
禅海和尚が掘った隧道(トンネル)で耶馬渓を代表する名勝である競秀峰の裾野にあります。明治39・40年に大改修がありましたが、現在もトンネル内の一部に明かり採り窓などの手掘り部分が残っており、当時が偲ばれます。【中津市】

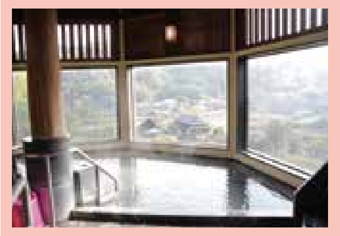

■猿飛千壺峡❽
山国川の源流地「山国」にある自然の造形物。長い年月をかけ、自然の渓流が造りあげた大小無数の甌穴が峡底に広がっています。国指定天然記念物。【中津市】

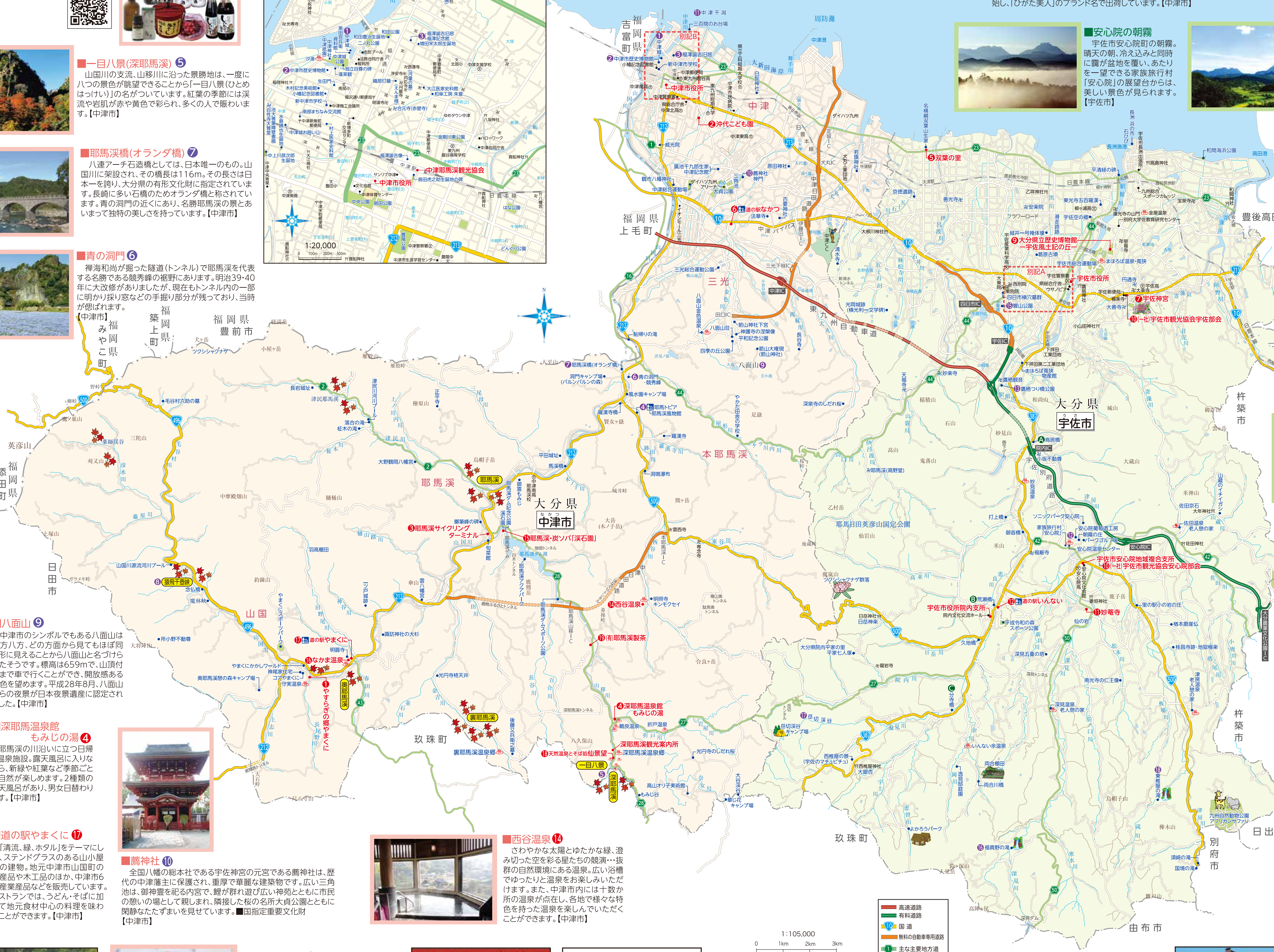
■八面山❾
中津市のシンボルでもある八面山は四方八方、どの方面から見てもほぼ同じ形に見えることから八面山と名づけられたそうです。標高は659mで、山頂付近まで車で行くことができ、開放感ある景色を望めます。平成28年8月、八面山からの夜景が日本夜景遺産に認定されました。【中津市】


■深耶馬温泉館 もみじの湯❹
耶馬渓の川沿いに立つ日帰り温泉施設。露天風呂に入りながら、新緑や紅葉など季節ごとの自然が楽しめます。2種類の露天風呂があり、男女日替わりです。【中津市】

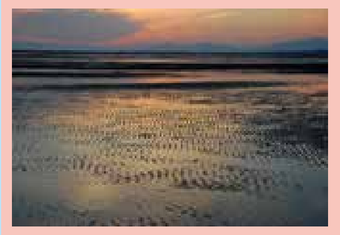
■道の駅やまくに⑰
「清流、緑、ホタル」をテーマにした、ステンドグラスのある山小屋風の建物。地元中津市山国町の特産品や木工品のほか、中津市6次産業産品などを販売しています。レストランでは、うどん・そばに加えて地元食材中心の料理を味わうことができます。【中津市】

■薦神社❿
全国八幡の総本社である宇佐神宮の元宮である薦神社は、歴代の中津藩主に保護され、重厚で華麗な建築物です。広い三角池は、御神霊を祀る内宮で、鯉が群れ遊び広い神苑とともに市民の憩いの場として親しまれ、隣接した桜の名所大貞公園とともに閑静なたたずまいを見せています。■国指定重要文化財【中津市】


■西谷温泉⓮
さわやかな太陽とゆたかな緑、澄み切った空を彩る星たちの競演…抜群の自然環境にある温泉。広い浴槽でゆったりと温泉をお楽しみいただけます。また、中津市内には十数か所の温泉が点在し、各地で様々な特色を持った温泉を楽しんでいただくことができます。【中津市】



■宇佐神宮❼
全国に4万社余りある八幡社の総本宮。本殿は建物の前後に2つの切妻屋根を有する八幡造の代表例として、国宝に指定されています。一之御殿/八幡大神(応神天皇)、二之御殿/比売大神(多岐津姫命、市杵島姫命、多紀理姫命)、三之御殿/神功皇后(息長帯姫命)をお祀りしています。宝物館には、国宝「孔雀文磬(くじゃくもんけい)」などが展示されています。【宇佐市】


■中津干潟⑪
瀬戸内海の西、周防灘に面した豊前市から国東半島にかけて、干潟が広がり、そのほぼ中央部にあるのが中津干潟。有明海と並んで日本屈指の広さを誇り、日本三大干潟の一つとして数えられます。広さは約1350ヘクタール。現在でも、アオギスやカブトガニなど絶滅危惧種の貴重な住処となっています。また、かつてはあさり・バカ貝の生産地として有名でしたが、近年では温暖化や捕食生物の襲来により漁獲数は激減しています。そんな中、新たな干潟漁業として、真牡蠣養殖を開始し、「ひがた美人」のブランド名で出荷しています。【中津市】

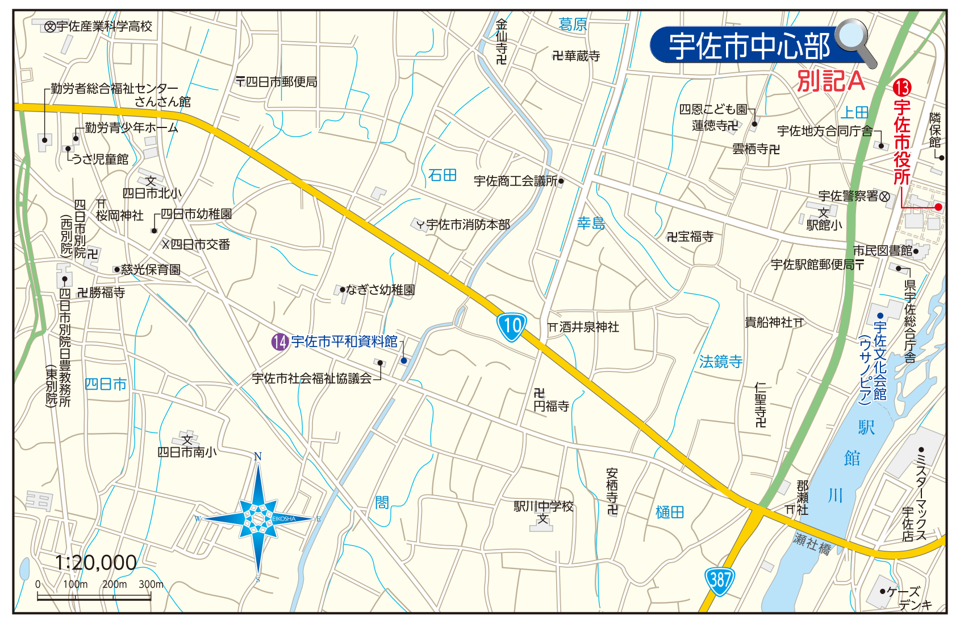
■大分県立歴史博物館❾
国宝・富貴寺大堂の建立当時の様子を再現した実物大模型や、宇佐や国東の文化に関わる貴重な文化財を展示しています。【宇佐市】

鳥居橋

■いんない石橋めぐり
院内町では、江戸時代末期から昭和の初めにかけて数多くの石橋が架けられました。現存するもので79基あり、日本有数の石橋の町であります。石橋の持つ独特の造形美の中に、優れた技術を持って多くの石橋を架橋した名棟梁・松田新之助をはじめとした、かつての匠たちの力強い息吹を感じることができます。【宇佐市】

■安心院の朝霧
宇佐市安心院町の朝霧。晴天の朝、冷え込みと同時に霧が盆地を覆い、あたりを一望できる家族旅行村「安心院」の展望台からは、美しい景色が見られます。【宇佐市】

■安心院盆地⑫
大分県北部の宇佐平野からやや南方に入った山間部に位置し、昼夜の寒暖差の激しい気候を活かしたぶどうの生産が盛んです。毎年夏に安心院盆地祭りが開催されます。【宇佐市】

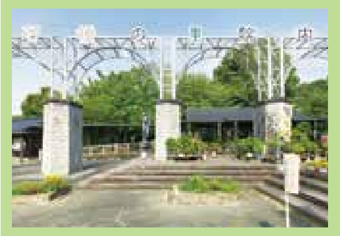


■妙庵寺⑪
宇佐市登録文化財
龍王城主・細川幸隆公廟所
眞慈院殿一漚妙菴大居士
(慶長12年11月1日享年37才)
・細川藤孝(幽斉)公三男、忠興の弟、能楽の名人
・龍王城は元和元年(1615年)一国一城令により廃城となる
【宇佐市】

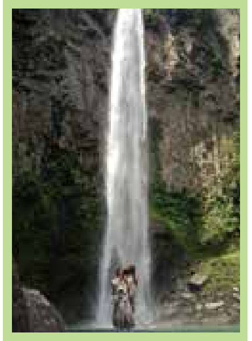
NO.11
細川 法香氏宅 絵柄／蓮の花
妙菴寺
宇佐市安心院町龍王
TEL(0978)44-1054

■鷹栖つり橋公園⑬
鷹栖つり橋公園付近は古くから景勝の地として知られ、全長132.5mの歩行者専用のつり橋は、鷹が対岸の百間岩にある巣へと飛び立とうとする姿、また、観音堂がある対岸に向かって合掌している人の姿を表現したデザインとなっています。【宇佐市】

■宇佐市平和資料館⑭
宇佐海軍航空隊の歴史や命の尊さ・平和の大切さを学ぶ場として、米軍による空襲の映像や映画「永遠の0」で使用された零戦の実物大模型などの見学ができます。【宇佐市】

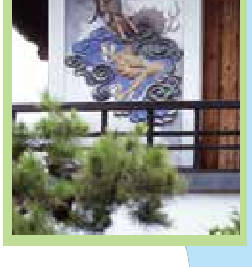

■道の駅いんない⑫
石橋をデザインしたモニュメントが目印です。石橋ステーションには、石橋の情報や体験コーナーをはじめ、オオサンショウウオ(九州唯一の自然生息地)の情報もあり、特産物販売コーナーでは、院内特産のゆず製品・宇佐ブランド認証品(6次産品)などのお土産品、地元でとれた新鮮な野菜を取り揃えています。いしばし茶屋では、名物ドジョウ鍋、宇佐から揚げ定食などが召し上がれます。館内入り口では、宇佐から揚げ、ゆずソフトも販売しています。駐車場(RV対応)、トイレ等も充実しておりますので院内へお越しの際は是非お立ち寄り下さい。【宇佐市】

NO.12
日本一の石橋のまち 柚子の里
道の駅いんない
大分県宇佐市院内町副1381-2 TEL.0978-42-5539
https://www.michinoeki-innai.net/


■東椎屋の滝⑱
日本の滝百選に選ばれた東椎屋の滝は、日光華厳の滝に似ているところから「九州華厳」と称され、高さ85mの断崖を落下する様は圧巻です。【宇佐市】

■福貴野の滝⑯
福貴野の滝は「雄滝」と「雌滝」からなり、高さ65mを誇ります。かつて龍泉寺という寺院があったことから「龍泉寺の滝」ともいわれ、滝見台から見下ろす景観を文人墨客が好んで作品にするほど荘厳な滝です。【宇佐市】

■響山公園⑮
響山は市民の憩いの場として親しまれており、梅雨の風物詩として愛されている約3,000本のあじさいが公園を彩ります。雨にも映える赤、白、紫の色鮮やかなあじさいは多くの人を和ませてくれます。【宇佐市】


■鏝絵(こてえ)
安心院町では、明治初めから盛んに描かれるようになり、大作が多く恵比須、大黒などの定番題材に加えて、がま蛙や天狗などユーモラスな鏝絵が残っています。【宇佐市】

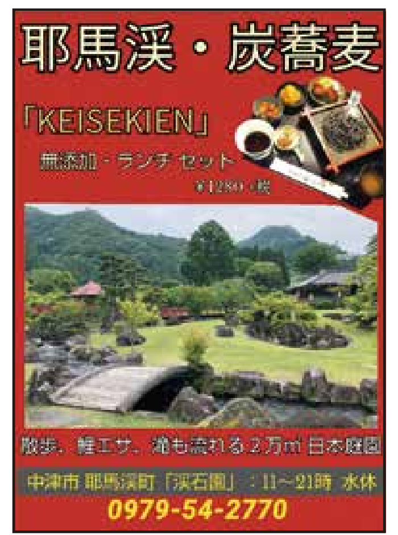
■岳切渓谷⑰
耶馬渓溶岩がつくった一枚の大きな岩盤の上を清流が流れ、夏には落差27mの大飛の滝まで約2kmにもわたり裸足で沢歩きが愉しめます。【宇佐市】

年中無休
道の駅やまくに
P 60台 大型車可 EV充電設備完備
〒871-0716 大分県中津市山国町中摩3485-4 TEL.0979-62-3680
NO.17

肌にやさしく、しっとり素肌美人
奥耶馬渓
なかま温泉
入浴時間 午前11時〜午後8時
入浴料金 大　人………400円
小学生………200円
中津市山国町中摩3485-1
TEL(0979)62-2655
NO.16

■中津からあげ
中津市内にはからあげを取り扱う店舗が多数点在しており、「からあげの聖地」とよばれています。そんな中津では醤油や塩をベースに十数種類の調味料を使ったタレでしっかり下味をつけ、注文を受けてから揚げたてを提供する店舗が多く、こだわりの味付けで冷めてもおいしく食べられるよう様々な工夫をしてあります。【中津市】

■ハモ
耶馬渓の森の栄養をたっぷり含んだ山国川の水が注ぎ込む豊前海で育つハモは、日本一の呼び声高く、中津はもちろん、同じくハモ料理で有名な京都でも愛されています。また、中津で水揚げされるハモは箱に入れると「つ」の字になるほど大きいことから「つの字ハモ」とよばれています。【中津市】


耶馬渓・炭蕎麦
「KEISEKIEN」
無添加・ランチ セット
散歩、鯉エサ、滝も流れる2万㎡日本庭園
中津市 耶馬渓町「渓石園」：11〜21時 水休
0979-54-2770
NO.15

湯ったり、湯っくり
西谷温泉
源泉掛け流し天然温泉！
近くの山小屋風ログハウスにも宿泊できます。
大分県中津市本耶馬渓町西谷1448
TEL.0979-53-2100
NO.14

▲双葉山生家(復元)

■双葉の里❺
前人未到の69連勝を成し遂げた不世出の横綱・双葉山生家を復元し、資料館には歴代横綱の手形や貴重品の展示、「超六十連勝碑」も建立されています。【宇佐市】

■不世出の横綱 双葉山
『不世出』とは相撲の神様・双葉山だけに許された称号です。不敗の英雄神話は昭和11年1月場所に始まり、それから昭和14年の1月場所までの実に3年間にわたって双葉山は負けることを知りませんでした。いまだに破られることのない前人未到の69連勝です。連勝が止まったのち、知人に送った『ワレ イマダ モッケイタリエズ』という言葉は孤高のトップランナー・双葉山を語る有名なエピソードです。【宇佐市】

全国八幡社の総本宮「宇佐神宮」
左官の腕が光る安心院の芸術「鏝絵(こてえ)」
日本の滝百選「東椎屋の滝」
昭和の大横綱「双葉山」
石橋の貴婦人「鳥居橋」
カチがあるまち 宇佐。
OITA USA CITY
NO.13

からあげ専門店発祥の地
宇佐
遊びに来てね♪
USAKARA
うさからくん
USAKARAKUN

広告掲載のお問い合せ・お申し込みは
EIKOSHA 英公社株式会社 790-0831 愛媛県松山市山田町1386-5
TEL 089-977-9333 FAX 089-977-9345
https://wowmap.jp ◆2022年5月1日調整 KI:2494 2022.05

◆この地図は英公社株式会社(版権所有)発行の最も新しい地図を調整したものです。
いかなる形式においても、著作権者に無断で、この地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。